

江島大橋

ベタ踏み坂は、日本最大支間長のPC桁橋



施主	国土交通省中国地方整備局
施工場所	島根県八束町江島～鳥取県境港市渡町
完成年	2004年
橋長	主橋部 660m（橋梁全体 1,446.2m）
形式	5径間連続有ヒンジラーメン箱桁橋
全幅	11.3m
最大支間	250m
桁高	15.5m～3.2m
架設工法	片持ち張出し架設
縦断勾配	江島側 6.1% 渡側 5.1%
受賞	PC技術協会 作品部門 2004年
参考文献	橋梁と基礎 2004年 11月



本橋は島根県と鳥取県の間の中海に架かる有ヒンジラーメンの長大橋である。
中央支間は、浜名大橋(支間240m)を抜いて日本最長支間のPC桁橋となった。

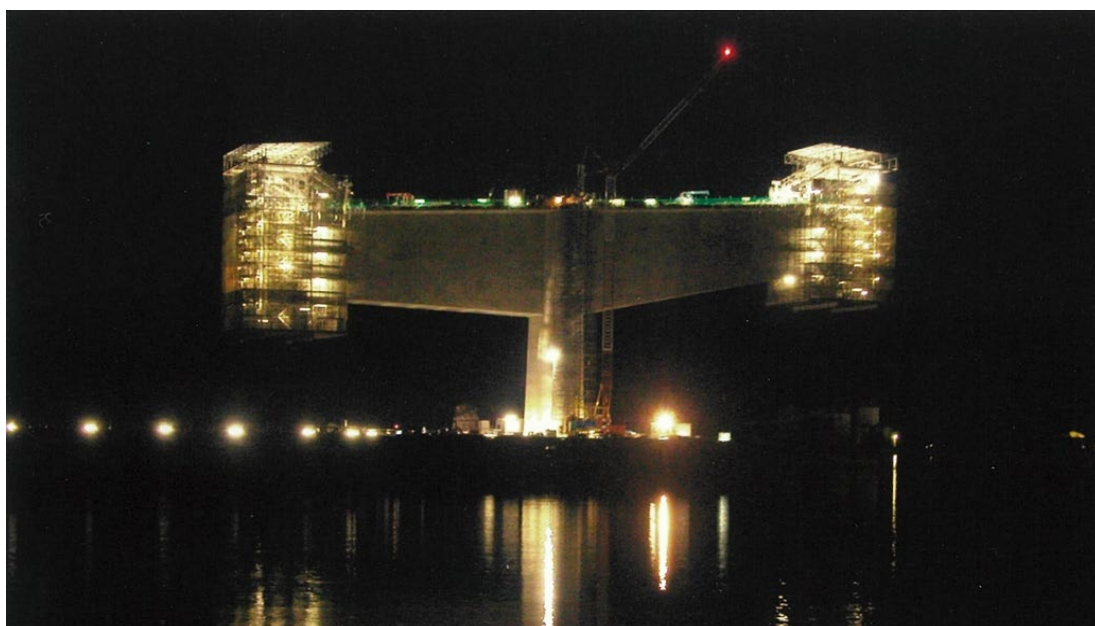
架設地点には、中海の淡水化のために中浦水門があったが14トン以上の車両の通行が制限されるなどで新しい橋の架設が求められていた。

本橋は、地域の要望に応えるべく1年半の工期短縮が求められた。そのために超大型の移動作業車の採用や昼夜の施工などで工期短縮を果たした。

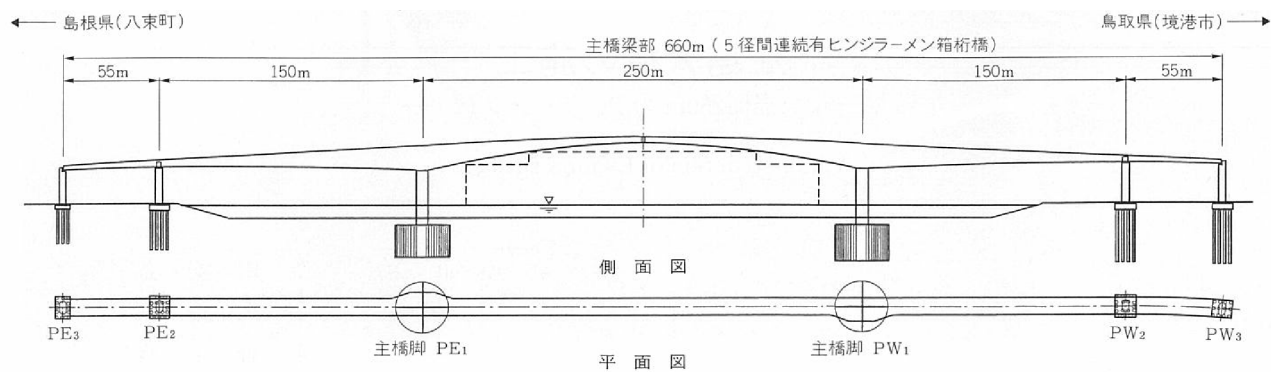
移動作業車の最大ブロック長は6mである。

有ヒンジラーメン橋ということで中央ヒンジ部の垂れ下がりが懸念されるが、橋体完成時の中央ヒンジ部の上げ越し量は893mmとされた。

テレビのCMで「ベタ踏み坂」と称されたが、実際の縦断勾配は最大で6.1%である。



夜間作業の様子



橋梁一般図